

(単位：千円)

第8款 土木費							
第1項 土木管理費							
第1目 土木総務費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	18,995		18,995	■職員2人分の給与	総務課	
2	土木総務一般事務費	5,296	使手 26	5,270	■土木総務に係る一般事務	建設課 監理課	
3	急傾斜地崩壊対策事業費	7,900	分負 市債 1,500 6,400		■京都府が施行する急傾斜地崩壊対策事業等への負担金	建設課	土木1
4	地籍調査事業費	4,126	府 3,075	1,051	■地籍調査の実施	都市計画課	土木2
	合計	36,317	11,001	25,316			

第2項 道路橋りょう費							
第1目 道路橋りょう総務費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	26,777		26,777	■職員4人分の給与	総務課	
2	道路橋りょう総務一般事務費	5,597		5,597	■道路橋りょう総務に係る一般事務	建設課	
3	道路台帳整備費	3,800		3,800	■市道の認定、変更、改良等に係る道路台帳の修正・整備	建設課	
	合計	36,174		36,174			

第2目 道路橋りょう維持費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	道路等一般維持管理費	34,236	財産 52	34,184	■市道の維持補修及び施設の管理 ■市道の簡易修繕等に迅速に対応するため、すぐやる事業を推進	建設課	
2	除雪機械設置補助事業費	3,500		3,500	■自治会が行う除雪機等の設置に対する補助金 補助金額：1件500千円上限(補助率1/2)	建設課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
3	除雪対策費	21,571		21,571	■冬季の凍結や積雪に対する主要道路の安全性確保のための除雪等	建設課	
4	除雪機械整備事業費	3,000	国 2,000	1,000	■市道除雪の効率化を図るため、除雪機械1台を更新	建設課	土木3
	合計	62,307	2,052	60,255			

## 第3目 道路橋りょう新設改良費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	56,319		56,319	■職員7人分の給与	総務課	
2	道路整備事業費	84,103	繰入 市債 61,964 14,500	7,639	■地域住民の生活道路である市道の計画的な整備等	建設課 環境保全課	土木4
3	交通安全施設整備事業費	4,500		4,500	■道路交通安全確保のため、カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設を整備	建設課	土木5
4	橋りょう長寿命化対策事業費	112,000	国 市債 61,600 33,200	17,200	■老朽化している橋りょうの改修 ■橋りょうの点検	建設課	土木6
5	宮代豊里線整備事業費	197,000	国 市債 108,350 79,700	8,950	■市道宮代豊里線の拡幅・2車線化・歩道整備等	建設課	土木7
6	味方平線整備事業費	84,000	国 市債 42,000 37,800	4,200	■市道味方平線の安全確保に向けた拡幅・落石防止対策	建設課	土木8
	合計	537,922	439,114	98,808			

## 第3項 河川費

## 第1目 河川総務費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	14,689		14,689	■職員2人分の給与	総務課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
2	河川総務一般事務費	5,994	諸収 1,863	4,131	<ul style="list-style-type: none"> <li>■河川総務に係る一般事務</li> <li>■樋門の維持管理、光谷川・犀川の内水処理</li> <li>■本年度、ゆり樋門の雨漏りを修繕</li> </ul>	建設課	
3	由良川改修促進事業費	148		148	<ul style="list-style-type: none"> <li>■由良川治水促進同盟会への負担金</li> </ul>	建設課	
	合計	20,831	1,863	18,968			

## 第2目 河川維持費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	河川維持補修費	2,430		2,430	<ul style="list-style-type: none"> <li>■河川の浚渫や雑木伐採などの維持管理</li> </ul>	建設課	
	合計	2,430		2,430			

## 第4項 都市計画費

## 第1目 都市計画総務費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	28,644		28,644	<ul style="list-style-type: none"> <li>■職員5人分の給与</li> </ul>	総務課	
2	都市計画総務一般事務費	643	使手 財産 諸収 161 29 50	403	<ul style="list-style-type: none"> <li>■都市計画総務に係る一般事務</li> <li>■本年度から、開発関連施設整備基金の処分目的を拡大</li> </ul>	都市計画課	
3	土地利用規制対策費	80	府 80		<ul style="list-style-type: none"> <li>■国土利用計画法に基づく土地取引の届出等</li> </ul>	都市計画課	
4	綾部駅自由通路管理費	3,747		3,747	<ul style="list-style-type: none"> <li>■綾部駅南北間の歩行者通行の利便を図るため、自由通路を管理</li> </ul>	都市計画課	
5	彫刻管理費	436		436	<ul style="list-style-type: none"> <li>■綾部駅南広場、綾部駅北広場の彫刻の維持管理</li> </ul>	都市計画課	
	合計	33,550	320	33,230			

(単位：千円)

第2目 土地区画整理費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	住宅・工業団地事業特別会計繰出金	12,086		12,086	■住宅・工業団地事業特別会計への繰出金	定住・地域政策課	
	合計	12,086		12,086			

第3目 下水道費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	排水設備等資金融資制度預託金	3,301	諸収 3,300	1	■水洗化事業の排水設備等資金融資に係る預託金	下水道課	
2	内水処理対策事業費	109		109	■内水処理対策に取り組む団体への補助金等	下水道課	
3	下水道事業会計補助金等	1,028,817		1,028,817	■下水道事業会計に対する補助金等	下水道課	
	合計	1,032,227	3,300	1,028,927			

第4目 公園費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	8,484		8,484	■職員1人分の給与	総務課	
2	公園管理費	17,682	使手 繰入 223 諸収 1,000 120	16,339	■都市公園の施設等の維持管理	都市計画課	
3	都市公園整備事業費	10,068	繰入 10,068		■山家城址公園のトイレを建て替え	都市計画課	土木9
	合計	36,234	11,411	24,823			

第5項 住宅費							
第1目 住宅管理費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	59,098		59,098	■職員9人分の給与	総務課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財 源 内 訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
2	住宅維持管理費	94,328	使手 国 財産	24,068 15,063 26,875	28,322	■市営住宅263戸、水源の里定住促進住宅2戸、一戸建住宅98戸の維持管理 ■新築借上型市営住宅の活用 ■市営住宅の明渡し訴訟等	建築課 定住・地域政策課	土木10
3	木造住宅耐震診断士派遣事業費	1,012	国府	500 250	262	■木造住宅の耐震性の向上を図るため、耐震診断士の派遣による耐震診断の実施を支援 派遣件数：20件	建築課	
4	住宅改良資金融資制度預託金	1,208	諸収	1,200	8	■住宅の増改築及び修繕資金融資に係る預託金	建築課	
5	コミュニティ施設耐震診断費補助事業費	84			84	■自治会が行う公会堂等コミュニティ施設(木造)の耐震診断費用に対する補助金 補助金額：1件28千円上限 補助件数：3件	建築課	
6	住宅新築資金等貸付事業基金積立金等	19	財産	10	9	■利子収入見込額の積立金等	人権推進課	
7	木造住宅耐震改修費補助事業費	10,400	国府	5,200 2,600	2,600	■木造住宅の耐震性の向上を図るための本格耐震改修又は簡易耐震改修費用に対する補助金(補助率4/5) (本格)補助金額：1件1,000千円上限 補助件数：8件 (簡易)補助金額：1件400千円上限 補助件数：6件	建築課	
8	空家等対策費	500			500	■適切な維持管理が行われていない空家等が市民の生活環境に深刻な影響を及ぼす場合に緊急安全対策を実施	建築課	
9	ブロック塀等緊急安全対策支援事業費	1,500	国府	750 375	375	■民間施設のブロック塀等の撤去費に対する補助金	建築課	土木11
	合 計	168,149		76,891	91,258			

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木1

(単位：千円)

事業名	急傾斜地崩壊対策事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	自然豊かで安全なまちづくり	(節)	防災対策の推進	7,900			6,400	1,500	
目 的 ・ 目 標	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命、財産を守るとともに国土の保全に資するため、危険性の高い斜面の安全対策を実施 地域防災計画に定める指定避難所等に近接する急傾斜地の対策を優先的に推進			前年度当初予算額	特定財源の内訳				
				5,500	分担金	受益者分担金		1,500	
事業概要	■急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律（昭和44年法律第57号）に基づき、京都府が執行する急傾斜地崩壊対策事業等への負担金 ○実施予定箇所 ・継続：井根地区 斜面工事 ・新規：小西地区 調査・設計			背景・経緯	・京都府の基礎調査では、平成31年1月現在で崩壊の危険性がある斜面を市内約1,700か所確認				
				期待される効果	・市民の生命、財産を守り、安全・安心なまちづくりを推進				
事業費内訳	・負補 7,900（府施行事業負担金）			市民参加の状況					
				他市の取組状況	・他市においても京都府による防災対策を順次推進				
				担当課・担当	建設課 国・府事業担当			TEL	42-4281

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木2

(単位：千円)

事業名	地籍調査事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	土地利用と市街地の形成	4,126		3,075			1,051
目 的 ・ 目 標	災害復旧の迅速化、公共事業のコスト縮減、土地取引の円滑化等、土地をめぐる行政活動・経済活動等すべての基礎データを築く地籍調査の積極的な推進による、よりよい行政サービスの展開			前年度当初予算額					
				18,552					
事業概要	<b>■地籍調査の実施</b> ○調査面積：0.3km <sup>2</sup> ○事業期間：平成29年度～平成32年度 ○負担割合：国5/10 府2.5/10 市2.5/10 ○実施地区：青野Ⅰ（綾部地区） ○実施内容：一筆地測量、地籍図・地籍簿の作成及び閲覧			背 景 ・ 経 緯	・全国的な地籍調査の進捗は京都府が最下位 ・東日本大震災をきっかけに地籍調査の重要性が見直され、事業の推進が急務				
				期待される 効果	・土地境界トラブルの未然防止 ・登記手続の簡素化・費用縮減 ・公共事業の工期短縮・コスト縮減 ・災害復旧の迅速化 ・課税の適正化・公平化				
事業費 内訳	・共済 242 (社会保険等) ・賃金 1,673 (臨時職員) ・報償 215 (謝礼) ・需用 2 (消耗) ・委託 1,968 (地籍調査) ・負補 26 (協議会負担金等)			市民参加の 状況	・地権者・関係者の立ち会い等の協力				
				他市の取組 状況	・府内市町村：同様の取組あり				
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当			TEL	42-4285

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木3

(単位：千円)

事業名	除雪機械整備事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	自然豊かで安全なまちづくり	(節)	生活の安全性の向上	3,000	2,000				1,000
目 的 ・ 目 標	地理的条件などから市が直接除雪することができず、地域住民による除雪に頼らざるを得ない地区で、地域要件、多雪要件、道路要件を満たす地区（5自治会）に対し除雪機械を無償貸与し市道除雪を実施			前年度当初予算額					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■除雪機械の破損に伴う更新</li> <li>○対象地域：見内地区</li> <li>○整備機械：トラクター（キャビン付）1台</li> </ul>			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期における市道の除雪作業は市民生活に直結するため迅速に対応する必要があるが、地理的条件などから市が直接除雪が実施できず、地域住民による除雪に頼らざるを得ない地区が存在</li> <li>・平成30年7月豪雨により、見内地区に貸与していた除雪機械が破損</li> </ul>				
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬季における生活道路の利便性や安全な交通の確保</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品 3,000（除雪機械）</li> </ul>			市民参加の 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の協力により、市道の除雪作業を実施</li> </ul>				
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	建設課 管理担当			TEL	42-4280



平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木4

(単位：千円)

事業名	道路整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづくり	(節)	道路の整備	84,103			14,500	61,964	7,639
目 的 ・ 目 標	道路は市民の日々の暮らしや経済・社会活動を支える最も身近な施設であるとともに、災害時には避難路や物資の緊急輸送路としての重要な役割を担っているものであり計画的な整備が必要			前年度当初予算額	特定財源の内訳				
				141,956	繰入金	地域振興基金繰入金		61,964	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域からの要望や他事業との連携等による一般市道の舗装、拡幅、側溝改良等</li> <li>■辺地総合整備計画に基づく市道整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施路線：市志線、建田八津合線</li> </ul> </li> <li>■京都縦貫自動車道整備時の工事中道路を市道等に編入するための用地取得</li> </ul>			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅員狭小、経年による舗装面の劣化、老朽化により水路や側溝が機能していないなど、拡幅や改良等を要する市道が点在</li> <li>・辺地地域（五泉町、忠町）の計画的な道路整備</li> </ul>				
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道の計画的な整備による市民生活の安全確保や生活利便性の向上</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 67 (普通)</li> <li>・委託 5,009 (調査、測量等)</li> <li>・工請 76,639 (舗装改良、拡幅改良、側溝改良等)</li> <li>・公財 1,888 (土地)</li> <li>・補賠 500 (立木補償等)</li> </ul>			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	建設課 国・府事業担当 土木整備担当 環境保全課 衛生公苑担当	TEL	42-4282 42-4281 42-1500		

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木5

(単位：千円)

事業名	交通安全施設整備事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	道路の整備	4,500					4,500
目 的 目 標	交通事故の未然防止や交通の円滑化を図るとともに道路利用者の安全・安心を確保するため、市道の必要箇所に交通安全施設（道路反射鏡、防護柵、区画線等）を整備			前年度当初予算額					
				5,000					
事業概要	■交通安全施設（道路反射鏡、防護柵、区画線等）の設置工事			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広範な市域において、交差点やカーブによる視距改良や崖地等での転落防止などの安全対策を要する箇所が点在</li> <li>・ 市民生活に直結するため市民要望が多く、早期の対策が必要</li> </ul>				
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市道の交通安全施設の整備による道路交通の安全確保</li> </ul>				
事業費 内訳	・ 工請 4,500（道路反射鏡設置工、防護柵工、区画線工等）			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	建設課 土木維持担当	TEL	42-4283		

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木6

(単位：千円)

事業名	橋りょう長寿命化対策事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	道路の整備	112,000	61,600		33,200		17,200
目 的 ・ 目 標	橋りょうは市民の暮らしや経済・社会活動を支える最も身近な施設であるとともに、災害時には避難路や物資の緊急輸送路として重要な役割を担っているものであり計画的な整備が必要			前年度当初予算額	特定財源の内訳				
				112,000	国補助	社会資本整備総合交付金		61,600	
事業概要	■老朽化した橋りょうの計画的な改修及び点検 ○実施設計：3橋 ・樋本橋 (有岡町：昭和31年 L = 7.0m) ・寺野橋 (上野町：昭和25年 L = 10.0m) ・岡倉橋 (田野町：昭和53年 L = 10.5m) ○改修工事：6橋 ・姫渡橋 (中筋町：昭和48年 L = 19.1m) ・高柳橋 (中筋町：昭和54年 L = 19.1m) ・友広一号橋 (有岡町：昭和42年 L = 13.1m) ・友広二号橋 (有岡町：昭和43年 L = 13.7m) ・六反田橋 (坊口町：昭和58年 L = 3.1m) ・武中橋 (武吉町：昭和42年 L = 3.2m) ○橋りょう点検：120橋			背景・経緯	・主に高度成長期に整備した橋りょうは、今後、老朽化により修繕が必要 ・橋りょう修繕は財政的にも大きな負担となることから計画的に実施				
				期待される効果	・計画的に補修を行うことにより、橋りょうの健全度の把握、補修費の年度間の平準化が可能				
事業費 内訳	・委託 50,000 (設計、点検) ・工請 62,000 (橋りょう改修)			市民参加の状況					
				他市の取組状況					
				担当課・担当	建設課 土木維持担当	TEL	42-4283		

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木7

(単位：千円)

事業名	宮代豊里線整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづくり	(節)	道路の整備	197,000	108,350		79,700		8,950
目 的 ・ 目 標	市道宮代豊里線は主要地方道舞鶴綾部福知山線と主要地方道福知山綾部線を南北に結ぶアクセス道路として重要な位置にあり、拡幅・2車線化等の整備を実施することにより、車両の円滑な通行及び歩行者等の安全性を確保			前年度当初予算額	特定財源の内訳				
				18,212	国補助	社会資本整備総合交付金		108,350	
事業概要	■市道宮代豊里線の拡幅・2車線化・歩道整備の実施 ○事業規模：L=165.0m W=12.0m ○事業期間：平成29年度～平成33年度 ○事業内容（平成31年度実施分） ・用地取得、建物等補償、踏切内詳細設計			背景・経緯	・平成5年度末に位田橋開通後、北から南に向けて順次整備を実施 ・改良区間は幅員狭小のため、車両のスムーズな離合が困難であるなど支障を来しており、早期の整備が必要				
				期待される効果	・車両の円滑な通行が可能となり利便性が向上 ・歩行者等の安全確保				
事業費内訳	・委託 8,700（設計） ・公財 45,000（土地） ・補償 143,300（建物等補償）			市民参加の状況					
				他市の取組状況					
				担当課・担当	建設課 土木整備担当		TEL	42-4282	

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木8

(単位：千円)

事業名	味方平線整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	道路の整備	84,000	42,000		37,800		4,200
目 的 目 標	幅員狭小や斜面からの落石の危険により、歩行者の通行に課題のある市道味方平線の安全を確保			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
				17,619	国補助	社会資本整備総合交付金		42,000	
事業概要	■市道味方平線の拡幅（歩道確保）等の実施 ○事業規模：L=120.0m ○事業期間：平成29年度～平成32年度（予定） ○事業内容（平成31年度実施分） ・待受擁壁工 L=60.0m			背景 経緯	・歩行者の安全を確保するため、拡幅と斜面からの落石防止対策が必要				
				期待される 効果	・歩行者等の安全確保				
事業費 内訳	・工請 84,000（待受擁壁工）			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	建設課 土木整備担当		TEL	42-4282	

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木9

(単位：千円)

事業名	都市公園整備事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづくり	(節)	公園・緑地空間の充実	10,068				10,068	
目 的 ・ 目 標	都市公園施設を整備、充実し利用を増進			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
					繰入金	開発関連施設整備基金		8,631	
					繰入金	豊かな森を育てる基金		1,437	
事業概要	■山家城址公園トイレの建て替え ○新規トイレ整備 A=13.0㎡ ・小便器、大便器、多目的トイレ 各1基 ○既設トイレ解体 A= 2.3㎡			背 景 ・ 経 緯	・既設トイレの老朽化が進み使用に支障 ・大河ドラマ「麒麟がくる」ゆかりの観光施設として、利用者の増加を期待				
				期待される 効果	・公園施設の利便性が向上				
事業費 内訳	・委託 528 (測量) ・工請 9,540 (施設整備、解体)			市民参加の 状況	・さくら祭り、もみじまつり等公園でのイベントの開催 ・山家歴史の会による山家歴史資料館の整備、運営				
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当			TEL	42-4285

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木10

(単位：千円)

事業名	住宅維持管理費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	住環境の整備	94,328	15,063			50,943	28,322
目 的 ・ 目 標	老朽化した住宅の更新を図りつつ、住宅に困窮する低額所得者に、現在の居住水準にあった良質な住宅を長期にわたり安定的に供給 既存の公営住宅等の適正な維持管理による住環境の管理保全			前年度当初予算額					
				94,509	使用料	公営住宅使用料		24,068	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■借上型市営住宅の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○民間が所有する賃貸住宅を借上げ、市営住宅として転賃                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築借上型市営住宅の共用部分に対する建設費補助(10戸分)</li> <li>・市営住宅基本計画において用途廃止団地に位置付けた市営住宅からの移転費補助(5戸分)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>■既存住宅等の維持管理</li> <li>■土地開発基金保有地の買戻し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○対象土地：寺町堂ノ前10-1ほか8筆 A=4,446.6㎡</li> </ul> </li> </ul>			背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度に綾部市営住宅あり方検討委員会を設置し、平成24年度に市営住宅基本計画を策定</li> <li>・市営住宅の老朽化が著しく、新たな住宅の供給が必要</li> <li>・平成12年度に土地開発基金を活用し、公営住宅用地を取得</li> </ul>				
				期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅に困窮する低額所得者に、現在の居住水準にあった良質な住宅を長期にわたり安定的に供給</li> <li>・借上型市営住宅の導入による投資の軽減と効率的な住宅供給</li> </ul>				
				市民参加の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅入居者選考委員会に有識者として外部委員3人の参加</li> <li>・借上型市営住宅選定委員会に有識者として外部委員2人の参加</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 30 (委員)</li> <li>・報償 20 (謝礼)</li> <li>・旅費 72 (普通、費用弁償)</li> <li>・需用 7,895 (消耗、燃料、印本、光熱、修繕)</li> <li>・役務 874 (保険料、手数料等)</li> <li>・委託 4,180 (除草等)</li> <li>・使賃 56,982 (借地料、住宅借上料、システム使用料等)</li> <li>・工請 11,586 (修繕、解体等)</li> <li>・原材 10 (材料)</li> <li>・公財 2,022 (土地)</li> <li>・負補 10,639 (移転補助、建設補助等)</li> <li>・公課 18 (自動車重量税)</li> </ul>			他市の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府内市町村：借上型市営住宅制度の取組なし</li> </ul>				
				担当課・担当	建築課 住宅・空家等対策担当 定住・地域政策課 水源の里・地域振興担当			TEL	42-4284 54-0095

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

土木11

(単位：千円)

事業名	ブロック塀等緊急安全対策支援事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	自然豊かで安全なまちづくり	(節)	防災対策の推進	1,500	750	375			375
目 的 ・ 目 標	民間施設のブロック塀等の撤去を支援することにより、地震発生時における安全性を確保			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
					国補助	社会資本整備総合交付金			750
					府補助	民間施設ブロック塀等緊急安全対策事業費			375
事業概要	■民間施設のブロック塀等の撤去費に対する補助金 ○補助対象 ・道路及び一般の通行の用に供する道、公園等に面するもので、安全性に問題があるもの ○補助率：3/4 ○補助限度額：150千円/件			背 景 ・ 経 緯	・平成30年6月に発生した大阪北部地震において、小学校のブロック塀が倒壊し、児童の命が失われたことを受け、全国のブロック塀の安全性が問題視				
				期待される効果	・通学路や避難路等の危険箇所の減少				
事業費内訳	・負補 1,500 (10件)			市民参加の状況					
				他市の取組状況	・府内市町村：同様の取組あり				
				担当課・担当	建築課 建築担当			TEL	42-4287